

## 情報セキュリティ方針

株式会社 zoom（以下、「当社」という。）は、変化し続ける社会において、重要かつ責任ある役割を果たすべく、情報技術を通じた新たな価値創造に取り組んでおります。社員一人ひとりが技術向上に向けて切磋琢磨し、未来を見据えた最先端技術を生み出すことで、持続可能な社会の発展に寄与することを使命としています。

私たちは「インターネット・コミュニケーションの可能性」を追求し、情報技術を通じてお客様ならびに社会全体の発展に貢献することを最重要課題と位置付けています。その実現に向けて、社員一人ひとりが信頼される存在となり、「また一緒に仕事がしたい」と評価される企業体を目指します。

このため、人と人とのつながりを基盤に、責任感と思いやりを持った行動を徹底し、常に時代に即した革新的なサービスを提供できるよう、継続的な学習と成長を追求いたします。

また、当社は事業活動においてお客様からお預かりする情報の価値と重要性を深く認識し、それを守るための高度な情報セキュリティ体制の維持に全力を尽くしております。全社員がセキュリティリテラシーの向上を不断の課題として意識し、あらゆるリスクに備えることが、企業としての信用力を高める鍵であると考えております。これにより、セキュリティ上の事故や不測の事態を未然に防ぎ、堅牢かつ信頼性の高い事業基盤を構築してまいります。

当社は、インターネットを介したコミュニケーションの可能性を最大限に引き出し、技術の進化と社会的責任を両立させながら、次代を担う価値ある企業として努めてまいります。

1. 情報セキュリティ管理体制を確立し、ISMS 管理責任者を筆頭に、当社情報システムの運用実態などを正確に把握し、技術面及び運用面双方の観点から情報セキュリティの向上に必要な方策を講じて、ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)を維持し、且つ継続的に改善を実施します。
2. リスク評価基準、リスクアセスメントの仕組みを確立し、これに基づくリスクアセスメントの体系的なアプローチを定義し、取り組みます。
3. 内部監査員は、当社の各部門での情報セキュリティ方針、ISMS マニュアル等の遵守状況、リスク対応計画の実施状況及び遵法状況を毎年定期的に監査します。
4. 全業務従事者に対して情報セキュリティについて周知徹底させるために必要な教育を行い、啓蒙を図ります。
5. 個人情報保護法、不正アクセス禁止法、著作権法等の情報セキュリティに関する法令、規格その他の規範に準拠・適合させるとともに、これらの法令、規格その他の規範を遵守します。
6. 当社の情報セキュリティ目的の枠組みについては「セキュリティ目的管理シート」に定めます。

制定日 2024年10月1日

株式会社 zoom

代表取締役 實井 武雄